

国立歴史民俗博物館 研究報告 第16集

- | | |
|--|----------------|
| 北東日本海域における中世窯業の成立 | 吉岡 康暢 |
| 富農的蚕種製造経営の展開と没落
—長野県小県郡塩尻村の事例から— | 松村 敏 |
| 日本産蚕種輸出の前提条件
—フランス養蚕地帯のありかたから— | 湯浅 隆 |
| 考古学資料学術データ生成に関する試行研究
—縄文時代土偶をもととして— | 八重樫純樹
植木 智子 |
| | 小林 達雄 |
| | 武藤 康弘 |
| | 植木 弘 |
| | 西本 豊弘 |
| 土偶データ作成試験の経過と課題 | 植木 弘 |
| 博物館情報システムとしての展示支援技術の基礎研究
—展示空間の数理モデル— | 服部 岑生 |
| 国宝重要文化財総合目録(美術工芸品編)のデータファイル
作成について | 田辺三郎助 |
| | 照井 武彦 |
| | 池田 宏 |
| 博物館展示照明が色材料に及ぼす作用効果(I) | 神庭 信幸 |

昭和63年3月

国立歴史民俗博物館 研究報告 第16集

*目次

■北東日本海域における中世窯業の成立……………	吉岡 康暢	1
■富農的蚕種製造経営の展開と没落 ——長野県小県郡塩尻村の事例から——……………	松村 敏	75
■日本産蚕種輸出の前提条件 ——フランス養蚕地帯のありかたから——……………	湯浅 隆	117
■考古学資料学術データ生成に関する試行研究……………	八重樫純樹	157
——縄文時代土偶をもととして——	植木 智子 小林 達雄 武藤 康弘 植木 弘 西本 豊弘	
■土偶データ作成試験の経過と課題……………	植木 弘	181
■博物館情報システムとしての展示支援技術の基礎研究 ——展示空間の数理モデル——……………	服部 岑生	199
■国宝重要文化財総合目録（美術工芸品編）のデータファイル 作成について……………	田辺三郎助 照井 武彦 池田 宏	209
■博物館展示照明が色材料に及ぼす作用効果(I)……………	神庭 信幸	263

昭和63年3月

**Bulletin of
the National Museum of
Japanese History
vol. 16**

Contents:

- YOSHIOKA, Y. Establishment of Ceramic Industries on The
Northeast Japan Sea Coastline in Medieval Times..... 1
- MATSUMURA, S. Development and Decline of Silkworm-Egg
Producers
—The Case of Shiojiri Village, Chiisagata, Nagano—.....75
- YUASA, T. Conditions for the Export of Japanese Silkworm
Eggs —The Situation in The Sericulture Regions
of France—..... 117
- YAEGASHI, J. An Experimental Study on Data Generation
UEKI, T. for The Archaeological Data Base —The Case of
KOBAYASHI, T. Jomon Clay Figurines—..... 157
MUTO, Y.
UEKI, H.
NISHIMOTO, T.
- UEKI, H. A Process and Problems in Experiments
For Clay Figurines Data Generation..... 181
- HATTORI, M. Descriptive Model of Display Space Organization
(Basic Study of Computer-aided-Display-Design
System of Museum)..... 199
- TANABE, S. A new datafile based on The Lists of
TERUI, T. The National Treasures and The Important
IKEDA, H. Cultural Properties..... 209
- KAMBA, N. Fading of Colouring Matters Caused by Light
Effect (I)..... 263

Mar. 1988

国立歴史民俗博物館研究報告寄稿要項

1. 国立歴史民俗博物館研究報告は、歴史学、考古学、民俗学およびそれらの協業による広義の歴史学ならびにそれらと関連する諸科学に関する論文、資料・研究ノート、調査研究活動報告等を掲載・発表することにより、それらの学問の発展に寄与するものである。
2. 国立歴史民俗博物館研究報告に寄稿することができる者は、次のとおりとする。
 - (1) 国立歴史民俗博物館（以下「本館」という。）の教官（客員教授等を含む。）および本館の組織、運営に関与する者
 - (2) 本館が受け入れた各種研究員および研究協力者等
 - (3) その他本館において適当と認められた者
3. 原稿を寄稿する場合は、論文、資料・研究ノート、調査研究活動報告等のうち、いずれであるかをその表紙に明記するものとする。なお、この区分についての最終的な調整は、国立歴史民俗博物館研究委員会（以下「研究委員会」という。）において行う。
4. 原稿執筆における使用言語は、日本語を原則とする。ただし、他の言語を用いる場合は、研究委員会に相談するものとする。
5. 特殊な文字、記号、印刷方法等が必要な場合は、研究委員会に相談するものとする。
6. 寄稿する原稿には、原則として英文により400語程度の要旨を付けるか、あるいは英訳用の和文800字以内の要旨を付けるものとする。
7. 寄稿する原稿の枚数は、原則として制限しない。ただし、研究委員会の判断により、紙数等の関係から分割して掲載することがある。
8. 寄稿する原稿は、必ず清書し、原稿の写し1部を添付するものとする。
9. 寄稿された原稿は、研究委員会において検討のうえ、採否を決定する。
10. 稿料の支払い、掲載料の徴収は行わない。
11. 原稿の寄稿先および連絡先は、次のとおりとする。

〒285 佐倉市城内町117番地 国立歴史民俗博物館内
国立歴史民俗博物館研究委員会（電話 代表 0434-86-0123）

国立歴史民俗博物館研究報告 第16集

昭和63年3月25日 印刷
昭和63年3月30日 発行（非売品）

編集・発行 国立歴史民俗博物館
〒285 千葉県佐倉市城内町117
電話 0434-86-0123（代表）

印刷 第一法規出版株式会社
〒107 東京都港区南青山2-11-17
電話 03-404-2251（代表）

Bulletin of the National Museum of Japanese History vol. 16

- YOSHIOKA, Y. Establishment of Ceramic Industries on The North-east Japan Sea Coastline in Medieval Times
- MATSUMURA, S. Development and Decline of Silkworm—Egg Producers
—The Case of Shiojiri Village, Chiisagata, Nagano—
- YUASA, T. Conditions for the Export of Japanese Silkworm Eggs —The Situation in The Sericulture Regions of France—
- YAEGASHI, J. An Experimental Study on Data Generation for The
UEKI, T. Archaeological Data Base
KOBAYASHI, T. —The Case of Jomon Clay Figurines—
MUTO, Y.
UEKI, H.
NISHIMOTO, T.
- UEKI, H. A Process and Problems in Experiments For Clay Figurines Data Generation
- HATTORI, M. Descriptive Model of Display Space Organization (Basic Study of Computer-aided-Display-Design System of Museum)
- TANABE, S. A new datafile based on The Lists of The National
TERUI, T. Treasures and The Important Cultural Properties
IKEDA, H.
- KAMBA, N. Fading of Colouring Matters Caused by Light Effect (I)

Mar. 1988